エコアクション21
認証番号0000292

2024年度

環境経営レポート

活動期間　：　２０２３年１０月～２０２４年９月

発行日　：　２０２４年１０月３１日

大阪府吹田市元町25番21号

摂津電気工事株式会社

環　境　経　営　方　針

〈環境経営理念〉

摂津電気工事株式会社は、建設事業活動を遂行するにあたり、
確かな技術力、迅速な行動で地域社会に貢献し、
電気の利用をより効率的に使用していくかを提案し、低炭素社会の
実現に向けて取り組みます。

〈環境経営への行動指針〉

□ 省エネルギーの取り組み

・地球温暖化を考え、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
・お客様に高効率機器等の省エネ提案に努めます。

□ 省資源の取り組み

・これまで廃棄物とされてきたものを、できるかぎり資源化し、
削減に努めます。

□ 水の効率的利用

・雨水を利用し、節水に努めます。

□ 生産性向上

・業務及び工事の生産性向上を図り、ひいては事業に伴う環境負荷の
低減に努めます。

□ 技術継承及び人材育成

・環境教育や技術教育を通じて技術継承及び人材基盤の強化を努めます。

□ 環境関連法規制等を尊重し、遵守します。

□ 環境経営の継続的な改善に努めます。

・環境経営に関する計画・目標を立て実施し、評価と見直しを行います。

□ この環境経営方針はすべての従業員に周知します。

制定日　2004年　1月15日
改定日　2023年　10月　1日
摂津電気工事株式会社
代表取締役　高田　貴士

取組の対象組織・活動

□ 組織の概要

1．名称及び代表者名
摂津電気工事株式会社
代表取締役　　高田　貴士

2．所在地
本　　社　　大阪府吹田市元町２５番２１号
摂津営業所　　大阪府摂津市鳥飼本町３丁目７番２６号

3．環境管理責任者指名及び担当者連絡先

責任者	常務取締役	髙津　美智子	TEL：06-6381-0286
担当者	総務部	宇民　奈美	TEL：06-6381-0286

4．建設業許可等

電気工事業	大阪府知事許可（特-２）	第2161号
管工事業	大阪府知事許可（特-２）	第2161号
消防施設工事業	大阪府知事許可（般-２）	第2162号
産業廃棄物収集運搬業	大阪府知事許可	第02700187685号
産業廃棄物収集運搬業	兵庫県知事許可	第02803187685号

5．事業内容
1）　電気工事の設計、施工、監督
2）　消防施設工事の設計、施工、監督
3）　空調設備工事の設計、施工、監督
4）　前各号に付帯する一切の業務

6．事業の規模
資本金　：　　3,000万円
売上高　：　　97,521 万円　(2024年度)

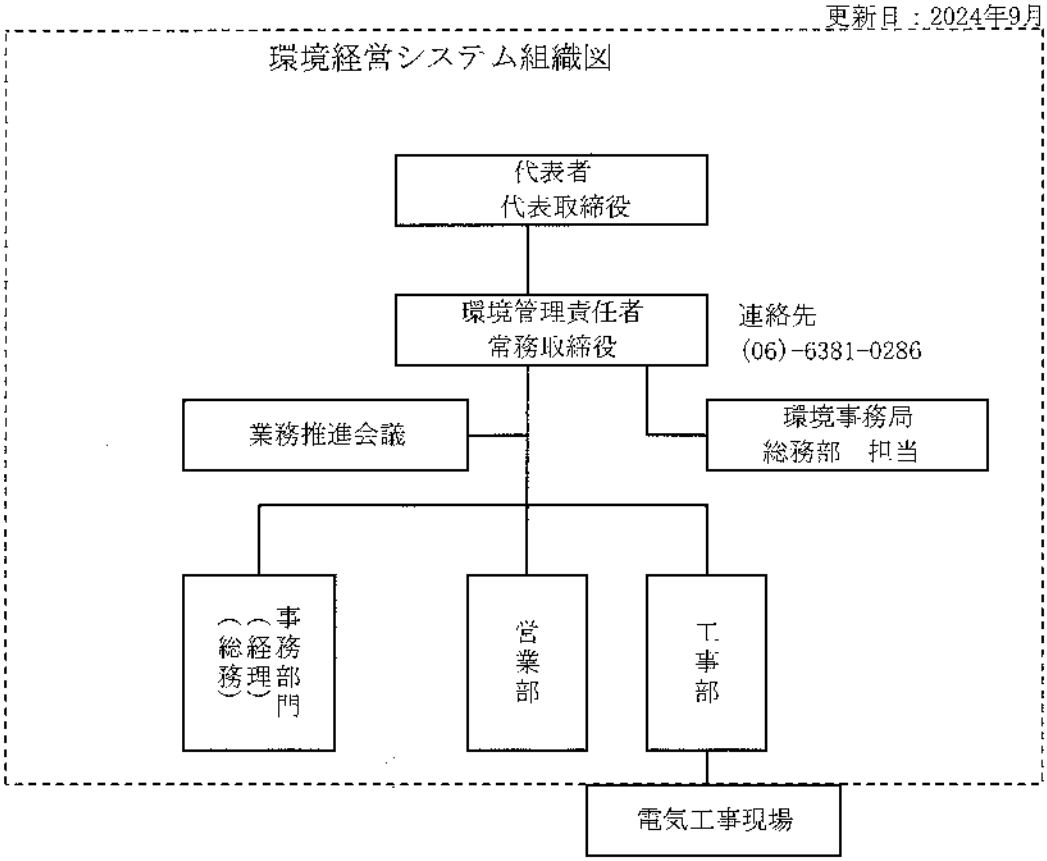
	本社	摂津営業所	合計
従業員	23名	無人	23名
延べ床面積	620㎡	231㎡	893㎡

□ 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名　：　摂津電気工事株式会社
対象事業所　：　本社、摂津営業所
活　　動　：　電気工事・消防施設工事・空調設備工事の設計、施工、監督

更新日：2024年9月30日

環境経営システム組織図



	役割・責任・権限
代表者 代表取締役	・環境経営に関する統括責任 ・効果的な実施体制の構築、必要な経営資源の用意 ・環境管理責任者を任命 ・経営における課題とチャンスを明確にし定期的に見直しを実施 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・全体の評価と見直し・指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境経営活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、業務推進会議の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境経営活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連等の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
業務推進会議	・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□ 主な環境負荷の実績

項　目	単位	2022年度	2023年度	2024年度
二酸化炭素排出量（電力使用量）	kg-CO2	11,082	9,020	8,968
二酸化炭素排出量（ガソリン使用量）	kg-CO2	45,873	49,790	42,096
二酸化炭素排出量（軽油使用量）	kg-CO2	6,249	12,536	11,533
二酸化炭素排出量（都市ガス使用量）	kg-CO2	1,190	1,590	1,531
二酸化炭素排出量（合　計）	kg-CO2	64,394	72,936	64,129
産業廃棄物排出量	kg	50,376	50,376	20,885
水使用量(事務所)	m^3	197	197	175

※ 2018年度電気事業者別二酸化炭素調整後排出係数:関西電力株式会社　0.334kg-CO2/kWh
※ガソリン二酸化炭素排出係数:2.32kg-CO2/L　軽油:2.58kg-CO2/L　都市ガス:2.16kg-CO2/m^3

□ 環境経営目標及びその実績

削減率/向上率:(実績÷基準値)×100%(100%基準)

項　目 ＼ 年　度		2021年度～2023年度（3年間の平均）	2024年度		2025年度	2026年度
		（基準値）	（目標）	（実績）	（目標）	（目標）
売上高（a）	百万円	1,121	―	975	―	―
電力使用量(b)	kWh	32,017	31,697	26,851	31,056	31,056
電力使用量原単位	kWh/百万円	28.56	28.28	27.54	27.99	27.70
(b/a)	基準年度比	削減率	99%	96%	98%	97%
ガソリン使用量(c)	L	20,567	20,361	18,145	20,156	19,950
ガソリン使用量原単位	L/百万円	18.35	18.16	18.61	17.98	17.80
(c/a)	基準年度比	削減率	99%	101%	98%	97%
軽油使用量(e)	L	3,686	3,649	4,470	3,612	3,575
軽油使用量原単位	L/百万円	3.29	3.26	4.58	3.22	3.19
(e/a)	基準年度比	削減率	99%	139%	98%	97%
都市ガス使用量(d)	m^3	651	644	709	638	631
都市ガス使用量原単位	m^3/百万円	0.58	0.57	0.73	0.57	0.56
(d/a)	基準年度比	削減率	99%	125%	98%	97%
産業廃棄物排出量(f)	kg	46,687	46,220	20,885	45,753	45,286
産業廃棄物原単位	kg/百万円	41.65	41.23	21.42	40.81	40.40
(f/a)	基準年度比	削減率	99%	51%	98%	97%
水使用量の削減	m^3	185	183	175	181	179
	基準年度比	削減率	99%	95%	98%	97%
高効率機器等の省エネ提案	件数	10	15	15	20	25
	基準年度比	向上率	150%	150%	200%	250%

※ 化学物質使用なし、目標設定なし。
※3年の平均を採用する理由:電力使用量は年により冷夏、暖冬等使用量が変化するのを平均化している。
燃料使用量、産業廃棄物は、景気等の外的要素で変化するのを平均化している。

□ 環境経営活動の取り組み計画と評価

達成率：(目標÷実績)×100%

＊達成状況：◎よくできた．○まあできた．△あまりできなかった．×全くできなかった．

取り組み計画	達成状況	継続／変更	評価と次年度の取り組み内容
電力使用量の削減	達成率	103%	**(目標達成)** ①、②、③を実施したため、目標達成となった。 **(次年度の取組)** 引き続き各目標手段を継続実施することと生産性を上げる、時間外を削減し節電に努めること。
①空調設定温度 冷房温度28℃ 暖房温度20℃	◎	継続	
②不要照明の消灯	◎	継続	
③天井にファンをつけ、空調の風を攪乱させる	◎	継続	
ガソリン使用量の削減	達成率	98%	**ガソリン(目標達成)** ①、②を実施した。 **軽油(目標未達成)** トラックでの長距離移動の増加により、軽油使用量は増加となった。 **(次年度の取組)** 可能な限り公共機関を利用すること。 エコ運転を継続実施すること。
軽油使用量の削減	達成率	71%	
①アイドリングストップ	○	継続	
②急発進・急加速の抑制	○	継続	
③公共機関の利用を増やす	×	継続	
産業廃棄物排出量の削減	達成率	192%	**(目標達成)** ①を実施。 前期からの継続工事もあり、排出量が大幅に減少したと思われる。 **(次年度の取組)** 分別を継続して徹底すること。
①・廃棄物の分別	◎	継続	
水使用量の削減	達成率	105%	**(目標達成)** ①、②、③を実施し、目標が達成できた。 **(次年度の取組)** 感染症に気を付けて無理のない範囲内で節水に努めること。
①節水呼びかけ	○	継続	
②雨水利用による植木の水遣り	○	継続	
③社用車の洗車を必要最小限に留める	○	継続	
高効率機器等の省エネ提案	達成率	100%	**(目標達成)** ①、②、③を実施したことと提案に対する意識が徐々に浸透したことにより目標が達成できた。 **(次年度の取組)** 本来業務の付加価値を高めるため重要な活動であり継続実施すること。 提案が販売活動につながるので継続して取り組むこと。
①省エネ機器の情報収集	○	継続	
②環境に配慮した製品の提案	○	継続	
③作業環境の整理整頓	◎	継続	

□ 環境コミュニケーション

■ 内部コミュニケーション

・朝礼及び掲示板にエコアクション21の取組み状況、達成状況掲示し全員に周知している。

・社内では、常時閲覧できるようにファイルを打合せ室に設置する。

■ 外部コミュニケーション

・外部から環境関連に関する苦情、要求はありませんでした。

・エコアクション21についての当文書は当事業所に保管し、求めに応じ外部に公表する。

・社会貢献として新聞紙、電線スクラップ等をNPO法人へ提供している。

□ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	遵守 評価
家電リサイクル法	特定家庭用機器の排出(テレビ、エアコン、冷蔵庫)	遵守
建設リサイクル法	分別解体と再資源化(一定規模以上の工事)	遵守
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(建設廃棄物処理委託契約書、産業廃棄物委託契約書、マニフェスト交付、保管、交付状況報告書等)	遵守
道路交通法	車両の大きさ・重量、通行制限 車両からの積載物のはみ出し、安全運転管理者、アルコールチェック	遵守
吹田市環境美化に関する条例	屋外広告物の掲出又は表示の適正化 飲食料容器及び吸殻等の散乱防止	遵守
フロン排出抑制法	フロンガスの適正な処理、3ヶ月ごとの自主点検 フロン類の充填量・回収量等に関する記録、報告、保存等	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、関係当局よりの違反、訴訟等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

遵守確認年月日:2024年9月30日

環境管理責任者:高津　美智子

□ 代表者による全体の評価と見直し・指示

(1)全体の評価

売り上げは多少上がったが、電力使用量やガソリン使用量に大きな差はないと思われる。
社員の意識をもう少し高めていけるよう努力をしていきたい。

(2)見直し・指示

人手不足のなか、遠方での工事もあり休日出勤も増加している。
どうしたら環境と繋げていけるかこれからの課題でもある。売上と同時に会社の環境もしっかりと整えていきたい。

項目	見直しの必要性	必要に応じて変更指示
環境経営方針	否	必要なし
環境経営目標	否	必要なし
環境経営計画	否	必要なし
実施体制	否	必要なし
その他の要素	否	特になし

2024年9月30日

代表取締役　高田　貴士